

厚生労働大臣 殿

(開設者) 佐賀大学長
長谷川



佐賀大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

| | |
|--------|--------|
| 研修医の人数 | 61.58人 |
|--------|--------|

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、栄養管理士その他の従業者の員数

| 職 種 | 常 勤 | 非 常 勤 | 合 計 | 職 種 | 員 数 | 職 種 | 員 数 | |
|-------|------|-------|--------|---------|-----|------------------|--------|-----|
| 医 師 | 243人 | 94人 | 318.2人 | 看護業務補助者 | 19人 | 診療エックス線技師 | 0人 | |
| 歯科医師 | 16人 | 3人 | 18.4人 | 理学療法士 | 7人 | 臨 床 検 査 | 臨床検査技師 | 24人 |
| 薬 剤 師 | 22人 | 0人 | 22.0人 | 作業療法士 | 4人 | | 衛生検査技師 | 0人 |
| 保 健 師 | 0人 | 0人 | 0.0人 | 視能訓練士 | 1人 | | そ の 他 | 0人 |
| 助 産 師 | 12人 | 0人 | 12.0人 | 義肢装具士 | 0人 | あん摩マッサージ指圧師 | 0人 | |
| 看 護 師 | 399人 | 16人 | 406.8人 | 臨床工学技士 | 4人 | 医療社会事業従事者 | 3人 | |
| 准看護師 | 0人 | 0人 | 0.0人 | 栄 養 士 | 0人 | その他の技術員 | 13人 | |
| 歯科衛生士 | 0人 | 1人 | 0.3人 | 歯科技工士 | 1人 | 事 務 職 員 | 50人 | |
| 管理栄養士 | 5人 | 0人 | 5.0人 | 診療放射線技師 | 21人 | そ の 他 の 職 員 | 21人 | |

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

| | 歯科等以外 | 歯 科 等 | 合 計 |
|--------------|--------|-------|--------|
| 1日当たり平均入院患者数 | 477.3人 | 13.0人 | 490.3人 |
| 1日当たり平均外来患者数 | 725.4人 | 52.7人 | 767.4人 |
| 1日当たり平均調剤数 | 620.1剤 | | |

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

| 高度先進医療の種類(医科) | 承認 | 取扱い患者数 |
|---|-------------------------------------|--------|
| ・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・培養細胞による先天性代謝異常診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・人工括約筋を用いた尿失禁の治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・人工中耳 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・実物大臓器立体モデルによる手術計画 | <input checked="" type="radio"/> ・無 | 4人 |
| ・性腺機能不全の早期診断法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む) | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・焦点式高エネルギー超音波療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレレーザーによる経皮的椎間板減圧術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・SDI法による抗がん剤感受性試験 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・家族性アミロイドーシスのDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・三次元形状解析による顔面の形態的診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・抗がん剤感受性試験 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・不整脈疾患における遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・腹腔鏡下肝切除術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・画像支援ナビゲーション手術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・悪性腫瘍に対する粒子線治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・成長障害のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・生体部分肺移植術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・声帯内自家側頭筋膜移植術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・骨髄細胞移植による血管新生療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・ミトコンドリア病のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・鏡視下肩峰下腔徐圧術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |

| 高度先進医療の種類(医科) | 承認 | 取扱い患者数 |
|--|--------------------------|--------|
| ・神経変性疾患のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・脊髄性筋萎縮症のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・難治性眼疾患に対する羊膜移植術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・固形がんに対する重粒子線治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・カフェイン併用化学療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・ ³¹ P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・胎児尿路・羊水腔シャント術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・重症BCG副反応症例における遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・エキシマレーザー冠動脈形成術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・活性化Tリンパ球移入療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・抗がん剤感受性試験(CD-DST法) | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・内視鏡下甲状腺がん手術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法) | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・活性化血小板の検出 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・ケラチン病の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |
| ・末梢血単核球移植による血管再生治療 | 有・ <input type="radio"/> | 人 |

| 高度先進医療の種類(医科) | 承認 | 取扱い患者数 |
|---|-----|--------|
| ・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法 | 有・無 | 人 |
| ・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断 | 有・無 | 人 |
| ・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術 | 有・無 | 人 |
| ・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術 | 有・無 | 人 |
| ・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法 | 有・無 | 人 |
| ・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法 | 有・無 | 人 |

| 高度先進医療の種類(歯科) | 承認 | 取扱い患者数 |
|---|-----|--------|
| ・インプラント義歯 | 有・無 | 11人 |
| ・顎顔面補綴 | 有・無 | 2人 |
| ・顎関節症の補綴学的治療 | 有・無 | 人 |
| ・歯周組織再生誘導法 | 有・無 | 人 |
| ・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定 | 有・無 | 人 |
| ・光学印象採得による陶材歯冠修復法 | 有・無 | 人 |
| ・エックス線透視下非観血的唾石摘出術 | 有・無 | 人 |
| ・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法 | 有・無 | 人 |
| ・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術 | 有・無 | 人 |
| ・顎関節脱臼内視鏡下手術 | 有・無 | 人 |
| ・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法 | 有・無 | 人 |

| 先進医療の種類 | 承認 | 取扱い患者数 |
|----------------------------|-----|--------|
| 高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術 | 有・無 | 人 |
| 自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH) | 有・無 | 人 |
| 画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術 | 有・無 | 人 |
| 凍結保存同種組織を用いた外科治療 | 有・無 | 人 |
| 強度変調放射線治療 | 有・無 | 人 |
| 胎児心超音波検査 | 有・無 | 人 |
| 内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術 | 有・無 | 人 |
| 画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術 | 有・無 | 人 |
| インプラント義歯 | 有・無 | 11人 |
| 顎顔面補綴 | 有・無 | 2人 |
| 人工中耳 | 有・無 | 人 |
| 歯周組織再生誘導法 | 有・無 | 人 |
| 抗がん剤感受性試験 | 有・無 | 人 |
| 腹腔鏡下肝切除術 | 有・無 | 人 |
| 生体部分肺移植術 | 有・無 | 人 |
| 活性化血小板の検出 | 有・無 | 人 |
| 末梢血幹細胞による血管再生治療 | 有・無 | 人 |

| 先進医療の種類 | 承認 | 取扱い患者数 |
|---|----------------------------|--------|
| カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| 先天性銅代謝異常症の遺伝子診断 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| 超音波骨折治療法 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| 眼底三次元画像解析 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| 非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |
| 定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価 | 有・ <input type="radio"/> 無 | 人 |

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

| 疾患名 | 取扱い患者数 | 疾患名 | 取扱い患者数 |
|-------------------|--------|---------------------------|--------|
| ・ベーチェット病 | 45 人 | ・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症) | 48 人 |
| ・多発性硬化症 | 38 人 | ・ウェゲナー肉芽腫症 | 5 人 |
| ・重症筋無力症 | 58 人 | ・特発性拡張型(うっ血型)心筋症 | 39 人 |
| ・全身性エリテマトーデス | 181 人 | ・多系統萎縮症 | 12 人 |
| ・スモン | 1 人 | ・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型) | 1 人 |
| ・再生不良性貧血 | 21 人 | ・膿疱性乾癬 | 4 人 |
| ・サルコイドーシス | 35 人 | ・広範脊柱管狭窄症 | 3 人 |
| ・筋萎縮性側索硬化症 | 10 人 | ・原発性胆汁性肝硬変 | 11 人 |
| ・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎 | 132 人 | ・重症急性膵炎 | 7 人 |
| ・特発性血小板減少性紫斑病 | 53 人 | ・特発性大腿骨頭壊死症 | 61 人 |
| ・結節性動脈周囲炎 | 16 人 | ・混合性結合組織病 | 24 人 |
| ・潰瘍性大腸炎 | 79 人 | ・原発性免疫不全症候群 | 3 人 |
| ・大動脈炎症候群 | 12 人 | ・特発性間質性肺炎 | 9 人 |
| ・ピュルガー病 | 8 人 | ・網膜色素変性症 | 13 人 |
| ・天疱瘡 | 8 人 | ・プリオン病 | 1 人 |
| ・脊髄小脳変性症 | 32 人 | ・原発性肺高血圧症 | 4 人 |
| ・クローン病 | 25 人 | ・神経線維腫症 | 6 人 |
| ・難治性の肝炎のうち劇症肝炎 | 0 人 | ・亜急性硬化性全脳炎 | 1 人 |
| ・悪性関節リウマチ | 7 人 | ・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群 | 1 人 |
| ・パーキンソン病関連疾患 | 105 人 | ・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型) | 2 人 |
| ・アミロイドーシス | 4 人 | ・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む | 1 人 |
| ・後縦靭帯骨化症 | 13 人 | ・副腎白質ジストロフィー | 0 人 |
| ・ハンチントン病 | 0 人 | | |

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

| | | | |
|-------------------------------------|--|------|------------|
| 臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況 | ① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。 | | |
| 臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度 | 1 週間に 1 回程度 | | |
| 剖 検 の 状 況 | 剖検症例数 | 37 例 | 剖検率 13.8 % |

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|--|-----------|--------------|-----------|---------------------|
| 佐賀県肝検診におけるC型肝炎キャリアー1万1千名の追跡調査と肝癌発症予防の検討 | 安 武 努 | 肝臓・糖尿病・内分泌内科 | 7,400,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 新規ゲノムマイクロアレイによる骨髄幹細胞由来膠芽腫幹細胞の解析 | 峯 田 寿 裕 | 脳神経外科 | 3,500,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 双胎妊娠における母胎関連の解析による胎児生体リズムに影響を及ぼす母体因子の解明 | 室 雅 巳 | 産科婦人科 | 300,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 初期臨床研修医に対する患者満足度の意義:360度評価に向けての予備研究 | 小 田 康 友 | 総合診療部 | 1,100,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 電子カルテによって失われた教育効果を取り戻す—研修医の教育方法の開発 | 江 村 正 | 卒後臨床研修センター | 900,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 内皮由来過分極因子(EDHF)による循環器・糖尿病治療の創薬に向けての基礎研究 | 野 出 孝 一 | 循環器内科 | 1,000,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| IL-27受容体WSX-1による炎症反応制御の動脈硬化発症・進展における役割 | 平 瀬 徹 明 | 循環器内科 | 1,200,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| CYP2J2遺伝子導入の慢性腎炎・糖尿病性腎症に対する新規治療法としての可能性 | 宮 園 素 明 | 腎臓内科 | 1,800,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 乳児喘息発症におけるロイコトリエンと自然免疫とのクロストーク、発症予防への応用 | 在 津 正 文 | 小児科 | 1,000,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 一般高齢住民におけるうつ状態とサイトカインの関連:伊万里市長期縦断疫学研究 | 山 田 茂 人 | 精神神経科 | 1,100,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 心拍動下冠動脈バイパス術における冠動脈への影響の形態学的・分子生物学的解析 | 岡 崎 幸 生 | 心臓血管外科 | 1,600,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 複合性局所疼痛症候群(CRPS)の病態と治療に関する基礎的・臨床的研究 | 平 川 奈 緒 美 | 麻酔科蘇生科 | 700,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 血中ラミニン γ 2鎖濃度測定による頭頸部癌の浸潤・転移能の診断 | 倉 富 勇 一 郎 | 耳鼻咽喉科 | 700,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 顔面補綴装置作製の自動化に関する研究 | 後 藤 昌 昭 | 歯科口腔外科 | 1,000,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 生理的条件下と障害下では小腸粘膜アポトーシス実行機序に差がある | 藤 本 一 真 | 消化器内科 | 2,300,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 脂質摂取による大腸癌発生促進機序の解明 | 岩 切 龍 一 | 光学医療診療部 | 2,100,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 多発性硬化症における自己抗体の抗原認識部位の解明 | 黒 田 康 夫 | 神経内科 | 2,500,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| B細胞上のRP105分子の総合解析-自己免疫疾患における機能から創薬まで- | 長 澤 浩 平 | 膠原病・リウマチ内科 | 2,200,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 川崎病病態形成におけるトールライクレセプターを介するシグナル伝達の解析 | 西 村 真 二 | 小児科 | 1,500,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 小児気管支喘息発症および発作憎悪に、気道ウイルス感染症はどのように関与するか | 山 本 修 一 | 小児科 | 2,500,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 乳幼児喘鳴の発症機序におけるロイコトリエンの役割:幼若動物を用いた研究 | 浜 崎 雄 平 | 小児科 | 1,900,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| メルケル幹細胞ないし前駆細胞の同定と分化過程に関する研究 | 成 澤 寛 | 皮膚科 | 2,200,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 局所麻酔薬の神経毒性に関する作用機序の解明 | 十 時 忠 秀 | 病院長(麻酔科蘇生科) | 1,700,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 気相-液相界面の喉頭癌細胞増殖・浸潤活性化における細胞膜マイクロドメインの役割 | 戸 田 修 二 | 病理部 | 1,900,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 簡便で定量性を備えた味覚検査法の実用化に関する研究 | 井 之 口 昭 | 耳鼻咽喉科 | 2,100,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 膠原病患者のストレス不応性についての基礎的研究およびストレスマネジメント介入効果 | 大 田 明 英 | 膠原病・リウマチ内科 | 1,200,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|---|--------|------------|-----------|-------------------------|
| 胆汁中DNAメチル化プロファイルによる早期胆嚢癌診断法の開発 | 宮崎 耕治 | 一般・消化器外科 | 3,100,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 消化器癌におけるASCのメチル化抑制の意義および遺伝子治療への応用 | 大塚 隆生 | 一般・消化器外科 | 700,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 腎細胞癌に対するPIK3CAシグナル伝達異常の解析 | 佐藤 勇司 | 泌尿器科 | 900,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 熱性痙攣におけるToll-like receptorシグナルの遺伝的特性について | 佐々木 和也 | 小児科 | 700,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 高分解能乳腺MRIによる微小病変の診断能の検討 | 中園 貴彦 | 放射線科 | 500,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 新規癌精巢抗原KM-HN-1の機能解析と腫瘍マーカーとしての有用性の検討 | 門司 幹男 | 耳鼻咽喉科 | 1,000,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 緑内障モデルDBA/2Jマウスに対する免疫療法による網膜神経節細胞保護 | 中林 條 | 眼科 | 1,000,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| MD-2血中濃度測定法の開発 | 常吉 直子 | 血液内科 | 2,100,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 客観的指標に基づく効率的、個別的うつ病治療戦略の構築 | 植木 祐司 | 精神神経科 | 1,700,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 子宮体癌の分子遺伝学的解明と、その治療線路への応用 | 小屋松 安子 | 産科婦人科 | 500,000 | 補 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 臨床研修医が初期研修の2年間に修得すべきEBM教育カリキュラムの開発に関する研究 | 小泉 俊三 | 総合診療部 | 8,000,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金 |
| 伊万里市黒川町における老化に関する長期縦断疫学研究 | 山田 茂人 | 精神神経科 | 2,205,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金 |
| 小児造血器腫瘍の標準的治療法の確立に関する研究 | 石井 榮一 | 小児科 | 1,000,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 進行卵巣がんの集学的治療に関する研究 | 岩坂 剛 | 産婦人科 | 1,300,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 進行・再発子宮頸がんに対する標準的治療体系の確立に関する研究 | 岩坂 剛 | 産婦人科 | 1,000,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 行政処分を受けた医療従事者の再教育の進め方に関する研究 | 小泉 俊三 | 総合診療部 | 500,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究 | 長澤 浩平 | 膠原病・リウマチ内科 | 2,000,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 | 長澤 浩平 | 膠原病・リウマチ内科 | 700,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| アトピー性皮膚炎の症状の制御および治療法の普及に関する研究 | 浜崎 雄平 | 小児科 | 2,700,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究 | 佛淵 孝夫 | 整形外科 | 600,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 植込み型又はインプラント医療機器の不具合情報の収集及び安全性情報の提供のあり方に関する研究 | 佛淵 孝夫 | 整形外科 | 1,100,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| スモンに関する調査研究(佐賀県在住スモン患者の実態調査) | 雪竹 基弘 | 神経内科 | 600,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 医療分野IT化に対応した統計調査のあり方に関する研究 | 小泉 俊三 | 総合診療部 | 0 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 診療ガイドラインの適用と評価に関する研究 | 小泉 俊三 | 総合診療部 | 0 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 家庭用化学製品のリスク管理におけるヒトデータの利用に関する研究 | 奥村 徹 | 救命救急センター | 1,000,000 | 補 厚生労働省 科学研究費補助金(分担) |
| 計 82,305,000 円 | | | | |

| 雑 誌 名 | 題 名 | 発 表 者 氏 名 | 所 属 診 療 科 等 |
|--|---|-----------|----------------|
| Rheumatology | Ex vivo CD4+ T-cell cytokine expression from patients with Sjogren's syndrome following in vitro stimulation to induce proliferation. | 小荒田秀一 | 膠原病・ リウマチ内科 |
| Lupus | Prevention of steroid- induced osteonecrosis of femoral head in systemic lupus erythematosus by anti-coagulant. | 長澤浩平 | 膠原病・ リウマチ内科 |
| Clinical Immunology | Role of inducible costimulator in the development of lupus in MRL/lpr mice. | 多田芳史 | 膠原病・ リウマチ内科 |
| Clin Exp Rheumatol | The association of Behcet's disease with myelodysplastic syndrome in Japan: A review of the literature. | 多田芳史 | 膠原病・ リウマチ内科 |
| 九州リウマチ | レフルノミド投与中に発症した悪性関節リウマチの一例. | 井上久子 | 膠原病・ リウマチ内科 |
| 臨床神経内科学第5版. 282-285, 南山堂. 東京. 2006. | Creutzfeldt-Jakob 病. | 黒田康夫 | 神経内科 |
| 今日の治療指針 2006. 659, 医学書院. 東京. 2006. | 急性散在性脳脊髄炎. | 黒田康夫 | 神経内科 |
| 脳卒中クリティカルパス 事例集大学病院編. 119-135, メディカルレビ ュー社. 東京. 2006. | 佐賀大学医学部附属病院における電子カル テ上の脳卒中クリティカルパス. 橋本洋一郎 編: | 薬師寺祐介 | 神経内科 |
| SCU ルールブック. 174-176, 中外医学社. 東 京. 2006 | 特殊な心疾患による脳塞栓症による治療 (心 内膜炎, 心臓腫瘍) | 薬師寺祐介 | 神経内科 |
| SCU ルールブック. 177-179, 中外医学社. 東 京. 2006. | その他の特殊な原因による脳梗塞の治療 (抗 リン脂質抗体症候群, 高ホモシステイン血 症) | 薬師寺祐介 | 神経内科 |
| Neurology. 67: 1895-1896, 2006. | 3-Methylglutaconic aciduria type I causes leukoencephalopathy of adult onset. | 江里口 誠 | 神経内科 |
| 臨床放射線. 5: 1126-1127, 2006. | 対称性に大脳皮質線状病変を認めた肝性脳 症の1例. | 野見山圭太 | 放射線科 |
| J Ultrasound Med. 25: 289-291. 2006. | Sonographic findings in dissection of extracranial brain-supplying arteries: reply. | 薬師寺祐介 | 神経内科 |
| Neurology. 67: 131-133. 2006. | Glucose utilization in the inferior cerebellar vermis and ocular myoclonus. | 薬師寺祐介 | 神経内科 |
| 小 計 | 14 件 | | |

| 雑 誌 名 | 題 名 | 発 表 者 氏 名 | 所 属 診 療 科 等 |
|---|--|-----------|-------------|
| Intern Med. 45: 1319-1322, 2006. | A hyperdense artery sign and middle cerebral artery dissection. | 薬師寺祐介 | 神経内科 |
| 神経治療学. 23 (2): 99-105, 2006. | 髄液抗 hnRNP B1 抗体と多発性硬化症. | 雪竹基弘 | 神経内科 |
| World J. Gastroenterol. 12: 4026-4028, 2006. | A pilot randomized control study to evaluate endoscopic resection using a ligation device for rectal carcinoid tumors. | 坂田祐之 | 消化器内科 |
| Gastrointest. Endosc. 63:776-782, 2006. | Clinical outcomes of endoscopic mucosal resection for gastric tumors: historical pilot evaluation between endoscopic submucosal dissection and conventional mucosal resection. | 渡邊顕一郎 | 消化器内科 |
| J. Gastroenterol. 41: 41-46, 2006. | Roles of <i>Helicobacter pylori</i> infection and non-steroidal anti-inflammatory drugs usage in bleeding peptic ulcers in Japan. | 大谷 馨 | 消化器内科 |
| Hypertens Res. 2006 May;29(5):303-7. | Low-density lipoprotein subfractions and the prevalence of silent lacunar infarction in subjects with essential hypertension | 加藤 徹 | 循環器内科 |
| Can J Physiol Pharmacol. | Short-term passive smoking causes endothelial dysfunction via oxidative stress in nonsmokers. | 加藤 徹 | 循環器内科 |
| Platelets. | Comparison of changes in circulating platelet-derived microparticles and platelet surface P-selectin expression after coronary stent implantation. | 井上晃男 | 循環器内科 |
| J Hypertens. | Vascular failure: A new clinical entity for vascular disease. | 井上晃男 | 循環器内科 |
| J Cardiol. | Postprandial hyperglycemia is a possible contributor to paroxysmal atrial fibrillation: a case report. | 加藤 徹 | 循環器内科 |
| Atherosclerosis. | Increased circulating platelet-derived microparticles are associated with stent-induced vascular inflammation. | 井上晃男 | 循環器内科 |
| Circulation. | Mobilization of CD34-positive bone marrow-derived cells after coronary stent implantation: impact on restenosis. | 井上晃男 | 循環器内科 |
| 小 計 | 12 件 | | |

| 雑 誌 名 | 題 名 | 発 表 者 氏 名 | 所 属 診 療 科 等 |
|-----------------------------|--|-----------|------------------|
| Hypertens Res. | Alpha-glucosidase inhibitors: new therapeutic agents for chronic heart failure. | 野出孝一 | 循環器内科 |
| Hypertens Res. | Effects of candesartan for middle-aged and elderly women with hypertension and menopausal-like symptoms. | 井上晃男 | 循環器内科 |
| J Gastroenterol | Visceral fat accumulation and insulin resistance are important factors in nonalcoholic fatty liver disease | 江口有一郎 | 肝臓・糖尿病・ 内分泌内科 |
| World J Gastroenterol | High serum leptin is an independent risk factor for non-response patients with low viremia to antiviral treatment in chronic hepatitis C | 江口有一郎 | 肝臓・糖尿病・ 内分泌内科 |
| 日本未病システム学会雑誌 | C型肝炎の新しい治療法 | 水田敏彦 | 肝臓・糖尿病・ 内分泌内科 |
| Cancer | The effect of Menatetrenone, a vitamin K2 analog, on disease recurrence and survival in patients with hepatocellular carcinoma after curative treatment: a pilot study | 水田敏彦 | 肝臓・糖尿病・ 内分泌内科 |
| Diabetes Care | Low blood flow estimates in lower-leg arteries predict cardiovascular events in Japanese patients with type 2 diabetes with normal ankle-brachial indexes | 吉村 達 | 肝臓・糖尿病・ 内分泌内科 |
| J Cancer Res Clin Oncol. | Mutation profile of EGFR gene detected by denaturing high-performance liquid chromatography in Japanese lung cancer patients. | 末岡尚子 | 呼吸器内科 |
| Cancer Sci. | Clinico-pathological characteristics of p63 expression in B-cell lymphoma, | 末岡尚子 | 呼吸器内科 |
| J. Cancer Res. Clin. Oncol. | Hsp90 inhibitors cause G2/M arrest associated with the reduction of Cdc25C and Cdc2 in lung cancer cell lines, | 末岡尚子 | 呼吸器内科 |
| Cancer Sci. | Heterogeneous nuclear ribonucleoprotein B1 expression in malignant mesothelioma. | 末岡英三郎 | 血液内科 |
| Cell Immunol | Penta-acylated lipopolisaccharide binds to murine MD-2 but does not induce the oligomerization of TLR4 required for signal transduction | 常吉直子 | 血液内科 |
| 小 計 | 1 2 件 | | |